



「五ヶ瀬中学校校歌より」

学び舎

五ヶ瀬中学校校長室だより
平成31年3月22日
No.11
文責：校長 戸敷二郎

第3回卒業式・3学期修了式が行われました

平成の時代の最後の年度となる30年度が修了しました。

本年度は五ヶ瀬中学校創立3年目の年であり、先日卒業した3年生は本校第1回目の新入生、そして平成最後の卒業生と数々の節目を背負った学年でした。卒業式の式辞の中でも伝えましたが、この卒業生達は単なる節目を背負った学年ではなく、五ヶ瀬中学校の礎を築いてくれた功労者達であったと感じています。私が常にお願いしていた「地域住民の一人としての自覚」「五ヶ瀬町の中学生としての役割」を十分に果たし、その伝統を後輩達にしっかりと引き継いで卒業していきました。

その後輩達（在校生）49名で、本日、平成30年度の修了式を行いました。各学年代表者（1年・杉和樹君、2年・興梠莉未さん）の年間反省では、学習面や生活面をていねいに振り返りこの1年間の反省を新しい年への目標に設定する意気込みが述べられました。



次年度の新入学予定生徒数は18名ですので、今年度に比べて10名少ない67名でのスタートとなります。たくましく成長した新2、3年生のリーダーシップで五ヶ瀬中学校4年目の新たな歴史を刻んでくれるものと思います。保護者の皆さまや地域の方々にもガッチャリと支えていただいた1年間でした。新しい元号となる次年度も益々ご支援いただきますようお願いいたします。



GDP実現第1号！

先日3月1日に、3年生の飯干大嵩君のGDP提言『五ヶ瀬ならではのスローフードを作ろう』が、実際のメニュー（料理）として実現しました。長年続けてきたGDPの記念すべき実現第1号です。

五ヶ瀬町地域づくりネットワーク協議会の石井勇さまのご配慮により（株）エルブスタイルのコンサルティングを受け、よこっちよの甲斐様、雲の上のぶどうのシェフ津隈様の手で実際のスローフードメニューとして実現しました。当日は雲の上のぶどうで10種類以上の試作品を試食しましたが、洋食、和食ともに地場材をフルに活用した素晴らしい出来映えでした。

参加された多くの地域の皆さまからも「五ヶ瀬の食材の素晴らしさを、様々な形でもっと発信しなければ」とか、「こんな風に子供たちの柔軟な発想を積極的に取り入れていこう」などといった意見が聞かれ、五ヶ瀬教育ビジョンの最後を締めるGDPにかかる中学校としてはとてもありがたいことでした。飯干君からは「実現第1号となって嬉しい。今後に続く後輩達のやる気につながっていくと思う。」といった感想が聞かれました。今後も積極的な町づくりへの参画意識を高め、未来の五ヶ瀬を担う人材育成に努めて参りたいと思います。



早寝・早起き・朝大豆

～卒業生のメッセージから～

先日、卒業していく3年生全員からメッセージをいただきました。
その中に「早寝・早起き・朝大豆」に関するたくさんの感想がありましたので、紹介をして今後の取組について考えてみたいと思います。



- 集会の時に睡眠の効果や大切さ、大豆を朝食べるといいことなど、これから的生活を見直す情報や知識を教えて下さってありがとうございます。この話がなかったら、僕は寝不足でテストなどでよい点がとれなかっただと思います。(男子)
- 睡眠の話をして下さって睡眠はとても大切だと思いました。更に「早寝・早起き・朝大豆」を守るようにしていきたいです。高校でもこの話を忘れずに過ごしていきたいです。(女子)
- 「早寝・早起き・朝大豆」の3つのことについて教えていただきました。高校生活になんて この3つを忘れず、しっかりとした生活リズムを整えて勉強に部活に頑張ります。(男子)
- 睡眠の話はとても勉強になりました。私は、校長先生の話がなかったら規則正しい生活を送ることができなかっただと思っていました。(女子)
- 睡眠や朝大豆について、忘れずに続けて行きたいと思っています。(女子)
- 睡眠のお話を聞いて、勉強してからすぐ寝ることや朝に大豆を食べることなど、これから的生活に取り入れていきます。(男子)
- 高校に行っても「早寝・早起き・朝大豆」を心がけていきます！(女子)
- 睡眠についてのお話で自分の生活を見直すことができ、規則正しい生活を送れるようになりました。これからも続けていけるようにしたいと思います。(女子)
- 高校に行ってもしっかり睡眠をとって元気に過ごしていきます！(女子)
- 睡眠の話をして下さったおかげで生活リズムをよくすることができ、成績を上げることができました。先生に教えてもらった勉強の仕方を高校でも生かして、更に自分の力を伸ばしていきたいです。(男子)

学力・気力・体力のおおもと



卒業生達は2年生の5月と12月の2回、同じ「睡眠に関する講話」を聞いています。3年生になってからは機会がなく、今年度は新入生とその保護者の方々だけに話をさせていただきました。始業式や終業式のわずかな時間にだけ補足の話をできましたが、卒業に際してこれだけ意識してくれていて、伝える側としてはとても嬉しいことです。

睡眠不足やSNS等でのトラブルで気力が衰えている子供の学力や体力を向上させることは、ほぼ不可能に近いと考えています。十分な休養・栄養・睡眠などに裏付けられた健康な心身があつてこそ能力向上だと思います。そういった意味では、五中の生徒達は周りの大人達の科学的な理解に支えられ、一生にわたっての健康な生活の基礎を学ぶことができており、とても幸せなことだと思います。

しかし、そうは言っても世間には「**寝る間を惜しんで頑張ることが美德**」といった価値観に基づく何の根拠もない**根性論**で迫ってくる人々がたくさん存在することも現実です。五ヶ瀬町では次年度から**「五ヶ瀬教育グランドビジョン」**を展開し、これまで小・中学校を対象に行ってきた**「五ヶ瀬教育ビジョン」**を保育所まで含めたくくりの中で進めていこうとしています。

五ヶ瀬の子供たちは、しっかりとした科学的なエビデンス（根拠）に基づいた生活指導を受けながら、自らの特性を十分に開花させていく基礎を作ってもらえる環境にあることを内外に示していきたいと思っています。

まもなく訪れる新しい年度も、町民運動としての「早寝・早起き・朝大豆運動」を活性化させ、さすが文部科学大臣賞を受賞した取組であると認められる活動に発展させていきましょう！

